

資料3

新しいガス市場規制のあり方に関する論点(案)

1.市場規制の基本理念・基本原則

- ・ガス市場整備の基本理念についてどのように考えるか。
- ・ガス市場整備の制度設計の基本原則についてどのように考えるか。

2.パイプライン事業

- ・原則として、ガス事業の用に供されるすべてのパイプライン(高圧の輸送用から低圧の配給用まで)を事業者や適用法規の違いにかかわらずオープンアクセス規制を行うことの可否についてはどう考えるか。
- ・オープンアクセス規制を行う場合、パイプライン事業への投資インセンティブを確保するための手法についてどう考えるのか。例えば、土地収用権等の公益特権の付与、投資リスクをカバーする料金規制等のあり方、期間を限定して独占を保証すること等についてはどう考えるか。
- ・国内パイプラインの整備促進のためのその他の制度整備や公的支援のあり方についてどう考えるか。
- ・パイプラインの余力の開示やイコールアクセスを確保するための手法、合理的な料金規制のあり方などについてどう考えるか。
- ・パイプライングリッドの形成の促進のため、パイプラインの接続義務を課すことについてどう考えるか。

3.ガス・ターミナル事業

・LNG ターミナルに対するオープンアクセス規制の可否についてはどう考えるか。また、それは、LNG ターミナルの所有事業者や適用法規の違いによって区別して考えるべきか。

・LNG ターミナルへの投資(競争的な LNG ターミナルの建設等)を促すため、その投資リスクに対応したインセンティブのあり方をどう考えるか。

・LPG ターミナル等の他のガスターミナルへのオープンアクセス規制の可否についてはどう考えるか。

4.ガス卸売業

・卸託送事業制度についてどう考えるか。

・卸託送事業制度が導入された場合の卸売規制についてどう考えるか。

5.ガス小売業

(1)小売自由化の範囲

小売自由化の範囲の拡大についてどう考えるか。産業用／業務用と家庭用を区別して考えるべきか。

・一般ガス事業者の供給区域、供給義務のあり方についてどう考えるか。

・大口供給の許可制についてどう考えるか。

・スタンディッド・コストが発生した場合の補填措置等についてどう考えるか。

(2)料金規制

- ・料金水準規制の可否についてどう考えるか。また、一般家庭を中心とした小規模需要家に対する料金規制の手法についてはどう考えるか。

(3)自由化の進め方

大口需要家から自由化範囲を段階的に拡大していくべきか。

- ・パイプライン等のインフラ整備状況に応じた段階的な自由化についてどう考えるか。

6.都市ガス／簡易ガス／LPガスの関係等について

- ・現行の一般ガス、簡易ガス、LPガスを同一のガス販売業者としてとらえ、同一の理念のもとで、規模の大小に応じて適切な事業規制を実施すべきとの考えについてはどう考えるか。

- ・LPガスのストレート供給を行なう一般ガス事業についてどう考えるか。

- ・簡易ガス事業のまま天然ガスを使用する事業形態など簡易ガス事業のあり方についてどう考えるか。

7.安定供給／供給リスクへの対応

- ・市場機能の活用的一方で、急激な需給逼迫や供給不安の際に市場で発生する高いボラティリティを吸収する厚みのある供給構造を確保するためにどのような措置が必要か。

- ・自由化に伴う供給余力の減少に対応し、市場を適正に機能させるため、ガス市場参加者にLNG備蓄による一定の供給余力の確保を義務づけるべきとの指摘についてはどう考えるか。また、緊急時供給権等の備蓄義務の取引市場の整備についてはどう考えるか。

- ・自由化が新規LNGプロジェクトへの投資やその立ち上げに与える影響をどう考えるか。

8.各チェーン相互間の関係

・独占的分野であるネットワーク部門における透明で公正かつ公平な競争環境を整備するためのアンバンドリング等の制度的担保についてどう考えるか。

9.保安規制

・現行の保安水準を維持・向上させる一方で、効率的な保安の確保を図るためにはどのような取組が必要か。

・効率的な保安の確保を図る観点から、保安業務の委託制度の可否についてはどう考えるか。また、ガス工事等に資格制度を整備するなどして一層のオープン化を図るべきとの考えについてどう考えるか。

・保安責任について、事業者責任と消費者責任との分担のあり方についてはどう考えるか。

10.エネルギー市場全体の公平競争の確保

・電力、石油等も含むエネルギー市場全体の透明で公正かつ公平な競争環境の整備を推進するため、エネルギー市場間の相互参入についてどう考えるか。

11.その他

(以下の点については、各制度のあり方を検討する際に必要な範囲内であわせて議論を行うものとする。)

(1)天然ガス需要の拡大

・地球環境への貢献、エネルギーセキュリティの向上に加え、自由化促進がプラスサムの競争市場において行われるよう、天然ガス利用拡大に対する支援のあり方についてどう考えるか。

(2)技術開発投資への影響

・ガス市場規制改革による競争激化により、市場全体で長期的な技術開発投資が縮小し、効率的なエネルギーシステムの開発・普及が阻害されるとの考えについてはどう考えるか。

(3)天然ガス上流投資の促進

・我が国エネルギー政策全体の視点からも、ガス供給を行う事業者が下流の自由化に即応し、上流部門への進出により新たな収益構造を構築する体制が必要との考えについてどう考えるか。

以上